

# 飛躍期を迎え 新たなフェーズへ。

SBIグループは、日本におけるインターネット金融サービスのパイオニアとして1999年に設立され、インターネットの普及・進化と金融の規制緩和という2つの時流を捉え、飛躍的な成長を遂げてきました。現在では、SBIグループの金融サービス事業において、証券・銀行・保険などを幅広く手掛ける世界初の「インターネット金融コングロマリット体制」を確立しています。また、当社創業以前から取り組んできたベンチャー企業への投資を主とするアセットマネジメント事業に加え、第三の事業領域としてバイオ関連事業にも参入し、さらなる変革と成長を目指しています。

飛躍期を迎えたSBIグループは、これまでに築いた国内での顧客基盤をより強固なものにするとともに、そのユニークなビジネスモデルをアジアの新興国を中心に海外においても展開し、グローバル事業体制の構築を進め、企業価値の持続的拡大を図っていきます。

## Making Choices Based on ...

Our Mission:

### 5つの経営理念

01

正しい  
倫理的価値観  
を持つ

「法律に触れないか」、「儲かるか」ではなく、それをすることが社会正義に照らして正しいかどうかを判断基準として事業を行う。

02

金融  
イノベーター  
たれ

従来の金融のあり方に変革を与え、インターネットの持つ爆発的な価格破壊力を利用し、より顧客の便益を高める金融サービスを開発する。

03

新産業  
クリエイター  
を目指す

21世紀の中核的産業の創造及び育成を担うリーディングカンパニーとなる。

04

セルフ  
エボリューション  
の継続

経済環境の変化に柔軟に適應する組織を形成し、「創意工夫」と「自己改革」を組織のDNAとして組み込んだ自己進化していく企業であり続ける。

05

社会的  
責任を  
全うする

SBIグループ各社は、社会の一構成要素としての社会性を認識し、さまざまなステークホルダー（利害関係者）の要請に応えながら、社会の維持・発展に貢献していく。

## 3大事業の 相乗効果により さらなる飛躍を目指す

SBIグループは、主にインターネットを通じてさまざまな金融商品やサービスを提供する「金融サービス事業」、国内外のベンチャー企業への投資等を行う「アセットマネジメント事業」、医薬品・健康食品・化粧品の研究開発・製品化から販売までをグローバルに展開する「バイオ関連事業」を3大事業と位置づけています。そして、それぞれの事業間でのシナジーを徹底的に追求することで収益力の向上と顧客基盤の拡大を図っています。

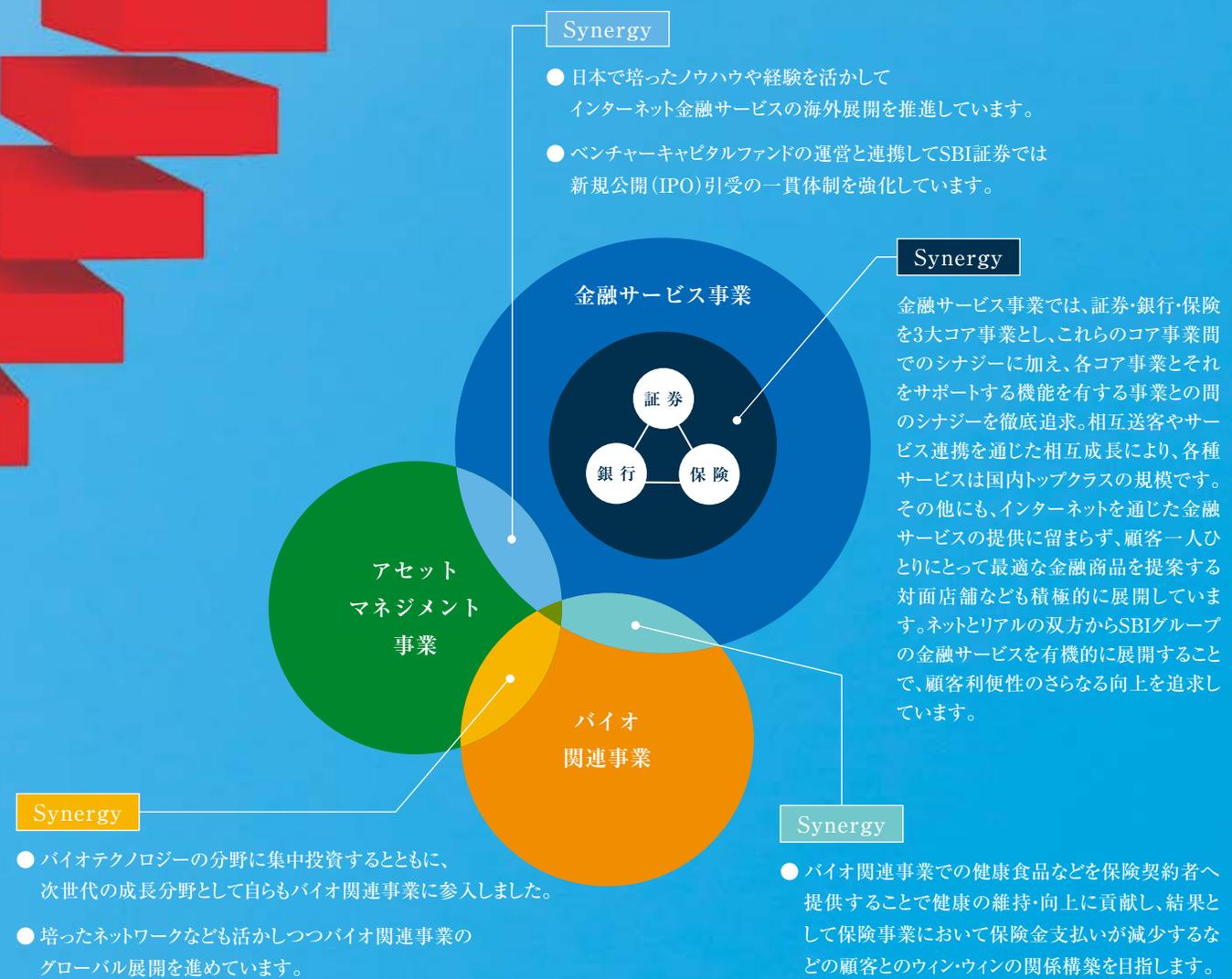
# Synergy

シナジーを生み出す事業展開



# グループシナジーを生み出す 金融生態系の構築

SBIグループでは、「全体は部分の総和以上である」「全体には部分に見られない新しい性質がある」という「複雑系の科学」の二大命題をもとに、単一の企業では成し得ないシナジー効果と相互進化による高い成長ポテンシャルを実現するべく、新しい組織形態「企業生態系」の構築を目指してきました。この考えの下、多様な金融事業分野に進出し金融生態系を作り上げた結果、世界初のインターネットをメインチャンネルとした金融コングロマリット体制を構築しています。



### Synergy

- 日本で培ったノウハウや経験を活かしてインターネット金融サービスの海外展開を推進しています。
- ベンチャーキャピタルファンドの運営と連携してSBI証券では新規公開(IPO)引受の一貫体制を強化しています。

### Synergy

金融サービス事業では、証券・銀行・保険を3大コア事業とし、これらのコア事業間でのシナジーに加え、各コア事業とそれをサポートする機能を有する事業との間のシナジーを徹底追求。相互送客やサービス連携を通じた相互成長により、各種サービスは国内トップクラスの規模です。その他にも、インターネットを通じた金融サービスの提供に留まらず、顧客一人ひとりにとって最適な金融商品を提案する対面店舗なども積極的に展開しています。ネットとリアルの双方からSBIグループの金融サービスを有機的に展開することで、顧客利便性のさらなる向上を追求しています。

### Synergy

- バイオテクノロジーの分野に集中投資するとともに、次世代の成長分野として自らもバイオ関連事業に参入しました。
- 培ったネットワークなども活かしつつバイオ関連事業のグローバル展開を進めています。

### Synergy

- バイオ関連事業での健康食品などを保険契約者へ提供することで健康の維持・向上に貢献し、結果として保険事業において保険金支払いが減少するなどの顧客とのウィン・ウィンの関係構築を目指します。

# Value

## 企業価値の創出



## 3つの価値を循環させ 企業価値を高める

企業価値は、企業が顧客に提供する財・サービスの本源的価値である顧客価値の創出が土台となり、株主価値、人材価値と相互に関連する好循環の中で増大します。

「顧客中心主義」をグループ全体で徹底することで顧客価値を増大させることができれば、それは業績の向上に寄与し、株主価値が増加します。これによって優秀な人材の確保が可能となり、人材価値の向上につながります。優秀な人材が確保できれば、より良い商品やサービスを創出することができ、さらに顧客価値が増大します。SBIグループは、このような好循環を生み出すことで、企業価値を増大させていくことを目指しています。